二十六千一第 (日曜火) 日 七 月 八

를加하얏는가를알것이다

可虫病專門

藥院

忍耐力長久

定價

表

美

雕

特上品及三編上靴

至拾五圓石石路路二里

京城府仁寺洞貮百四番地

圓三十錢

加之而薬瓶の添附や點眼器三冷熱の

足号外國으로踏出支諸君モユ異數を

ユ愛用者豆 ラリ海外の分布日 中一次

能効 信念のい

眼 0

業させの思お中間社で對で感謝で意事表がと同時で江湖食彦の部代が謝不堪がというの生命保険を我人生で必須不可缺る有利文化的ながおい正可順収が気仕とは同れる警官正確なみ支援迅速なる企業となる日本世の前の りかんせい 全般死亡なる對から時紀保険金も當地代理店も

共保生命保險株式

全羅府遊濟州島大靜塞瑟浦大正十二年月八月一日

保險金受取人

金

母也也三八天一洋靴店の豆注文かる人

最新流行式外堅固美麗む洋靴をひのる

男女洋靴專門商

歐米最新式流行

の洋戦を吹をけるのとはのからの洋戦

가合意刘吴的八巴來月工洋靴力

计月时

色州外入中岛的委为吴宫山中

金壹千圓也 謝

廣

告

おの中。大學目藥や醫學藥學大家의 服病のビ第一吐石大學目薬を丛川日 37中此七不言可知呈薬効汁優越む々 **工売分む自信を得む次也日小兒の** 不断当研究로因か呼耳のユ臨床上の 製造技能の七最善を盡かなす。 小兒用大學目藥を特製하五其獨特의 그런

効量顯むす。 故豆赤道直下의酷熟地の母け北極の 얏다。 近並寒地の州도巧妙司工治療上의偉 岩丘等透明む瓶에 入하卫一葉의의 害한沈澱物ひ喜及의有無量判定하り 技術の優越む가生如何可細密む注意 训早(씍刀)도일부러貼附하지아니하 此是見か三叶三湖劑上如何可 ユ러ユ此大學目藥や有

さいい

絶大無二
む
す
虫
神
楽

弊店의洋靴是这也也心可里入巴其後呈

とむ三八弊店の豆む注文かる食を確信

生心食位や洋靴の經驗の게を入りやる

弊店의洋報是一次試用하の보入吃品質

の如何言いとガハの左洋靴言むのとか

易傷がモユテンさ 乾濕、藥液에도不

호獨特호것으로他人の模造対吳乻優 附點眼器の五生さ 包裝工特許權号得 侵하七特許의彈機

如斯司大學日藥や名實共司理想的眼 이 당 科薬인故足其製造高의巨額인及도我 點是多數司가지ユ있다。 國無比하咋年中注文에忙殺하는狀態

發展の喫驚かと次第のけ。 松市北海多天堂資會社

本 電 局 五五八五番 一二〇五番

自那里

京城種路四街里

台

藥効第一や製剤本舗り我社の 流行眼疾、三斗き、甘せ、甘重七日、眼皆糜 燗、風眼、外傷、斗々す、其仰炎性緒症、



グ은不用하ヱ冷熱

及迎 樂器直輸入元

西

洋

복

今編上靴

至拾四圓々內

自治療**園五拾銭 全工** 至拾**武園**々 ×

至拾卷圓々以自拾號の豆

樂器 府龍里一八一番地 製造 都 附質

東

洋

복

今編上靴

自拾壹圓五拾錢。三至拾贰闆只內

同

科科 無隨

東洋子今乘馬長靴貳拾四圓也

白色ユ子丛子短靴

至九圓々ス自七圓のユ

至拾遺してる自拾週こま

小內

兒 外

京城永樂町一(佛閣四教會前)地家の往診の聴す 養歯治療 專門 一般 雨天의外出列 中

和家鹵科醫院 五月武功水布章似四八五宮用昇平廉價以

「二〇四番

目鄙

製品原各 造區料種 販輸附 養入屬靴

製造遊費元

工場市內西西軒的(獎里) 張智 京 城 女子 話本局二女

Ė 容

的店

料是撰擇精製玄日 **むのお各平他店足计原他店足计價格を可以入**

은의

三番

现 二 十 六 平 <u>一</u> 第	報	H	鮮 朔	日七月八年二十正大	(可認物便郵桶三第) (二	<u>~;</u>
一大和学、施力・大統領 コリュー に、高級會の日發電)米國新大統領 コリュー に、高級會の日發電)米國新大統領 コリュー に、高級會の日發電)米國新大統領 コリュー に、高級會の日發電)、一世 大 統 領 政 策 中 の に 本 が (文 是	本	財政機關統一 整理會創設 (北京五日發電)北京政府を從交部令・三閣議者を集合を後在中公 整理會創設す立額惠慶氏者其會其身分争明白司하五地方官態。中 一里하次可申 土地還收問題 土地還收問題 土地還收問題 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年 一十年	東中鐵附屬地灣路外與一個 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一	本語・	中國政府
本府 中 中 中 中 中 中 中 中 中	田職を堪耐り難すけと理由を骸骨取りにより、 中では五其後仕の呈と現整御軍司 中では五其後仕の呈と現整御軍司 中では五其後仕の呈と現整御軍司 中では五其後仕の呈と現整御軍司 大東京三報)五月五日早村八月 大東京三報)五月五日早村八月 山下網登軒で支拂す總額を實足形 大東京三報)五月五日早村八月 山下網登軒で支拂す總額を實足形 上下網登軒で支拂す總額を實足形 一大田世報は一大田世報は一大田世報は 日本網登軒で支拂す。	本王川別莊・夏汐古・サント 日本田 新 の で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	中の可此是因可非取除中月一時炭山中の可此是因可非取除中月一時炭山中の可此是因可非取除中月 (日	以製造院皮育 名	副共競技會
一大正十二年の 一十二十二十二年の 一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	中央 東京 東京 中央 東京 東京 中央 東京	事賣事業状の四日一等乃至三等を賞金の日一等乃至三等を賞金	本 政 府 の いい 一	□ 11月 宣傳樂會 計文展覽會 1六日 11月 宣傳樂會 計文展覽會 11月 11月	日三術大会(男) 生化胰腺管 同日經年前 同《柔遊弓術》同	六、生花展覽會 同二十四二十四、仮使行列 梅心一田二十二
本均年0、0至 ◆ 九年下半期 首 是 在 10、20、20、20、20、20、20、20、20、20、20、20、20、20	は、不均配當率を表 が 一次計算の 一、 一次計算の 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一、 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	※行會正成績 中前の七朝鮮の本店の以上會 紫要な 軽理 가 必要 紫要な 整理 가 必要 紫要な を選び、本語の以上自己との に対して、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが	11月 後來朝鮮門月中間時 電社 11月 後來朝鮮門月中間格暴 4月本 11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月 11月 1	升 、	一、詩文大會(古來母白R地 中 五 各三十四	日 假裝行列競技 同日野外劇 猫 化展覽會 一一當品
中 三、五六五、三二二 大 豆 四四九、三、二二 大 豆 四四九、三 二九 大 三 二 元 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	1 1 1 1 1 1 1 1 1	世代 大学 学 学 学 学 生 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	本年上半期《會社의成績中雜證票本年上半期《會社의成績中型的工厂工一六團、平均配當標額八十一、七三三圓配當標額八十一、七三三圓配當標額八十一、七三三圓配當標額十一四分五厘十十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十	技術 2 3 2 数据 数据 2 3 数据 数据 数据 2 3 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	三等 二 本一関 三等 四等 二 本 各五関 四等 二 本 各五関 四等 に 本 各五関 四等 に 本 の	1等 五 各三十四 1等
大学 1 1 1 1 1 1 1 1 1	が 大き で で で で で で で で で で で で で で で で で で	本年七月 前年同期 増減 一本年七月 前年同期 増減 一年度 14年	三、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、	か	11 各 工 園 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	二 各 二十三 一 1、4
東京 中央	明在世露園避難に救護所と救 不渡手形登 明在世露園避難に上各々目的 處分名者 一工名の十月二十三日早日十 十五名の十月二十三日早日十 十五名の十月二十三日早日十 十五後其他の分乗 中間後 中田 一八 一八 一一一 一一 一一 一一 一一 一一 一一 一	新生業算中の此等編成也中 即中村吾衛生業算中の此等編成也中 即中村吾衛生業第中の此等編成也中 即中村吾衛生業第中の此等編成也中 即中村吾	出品狀況	###################################	W 1 1 1 1 1 1 1 1 1	■桁援器→用外・一定せ時間 セ方面ヲ赴サソ法
中国 中	中国自己生活を経答す 同世架局 中国自己生活を経答す 同世架局 中国自己生活を経答す 同世架局 中国自己生活を経答す 同世架局 中国自己生活を経答す 同世架局 中国自己生活を経答す 同世架局	(会計)	日本人側田中友 日本人側田中友 日本人側田中友 日本人側田中友 日本人側田中友 日本人側田中友 日本人側田中友	大大 一二七十六 九四、 九四、 九四、 九四、 七二、 九四、 七二、 七二、 七二、 七二、 七二、 七二、 七二、 七二	本便乗中国選解を関す 主便乗中国選解と 中一月二十一日監修 大一月二十一日監修 大一月二十一日監修 大一月二十一日監修 大一月二十一日監修 大月四日 一九二名も軍艦十七隻十月展 ニョニー、 完族整隆軍幼年県校九月展 ニョニー、 完成事中の計・出数計二月展 ニョニー、 北方可 高選解氏・其二月限 ニョニー、 北方可 高選所を 大月 に コニー、 北方可 高選所を 大月 に コニー、 北方可 高選所を 大月 に コニー、 北方可 高型解析 と 其二月限 ニョニー、 北方可 高型解析 と 其二月限 ニョニー、 北方可 高型解析 と 其二月限 ニョニー、 ・ 成計・旅行等・ 内 に コニー、 ・ 成計・旅行等・ 大月 に コニー、 ・ 大月 に コニー に 一、 ・ 大月 に コニー に 一、 ・ 大月 に 一	李府鄉梦里近者《財子· 下十許井里各希望市
大大八八八大	八〇〇 大〇〇 大〇〇 大〇〇 大〇〇 大〇〇 大〇〇 大〇〇 元 八〇〇 八〇 八	●海外經濟電 □海外經濟電 □ 八月三日後電 □ 八月三日後日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	一工、五〇返戻 す 立 先 明 で 1 一 五、五〇 返 戻 す 立 先 明 で 1 一 五、五〇 返 戻 す 立 先 明 で 1 一 五、五〇 級 明 止 す 中 1 一 五、五〇 級 明 止 す 中 1 一 五、五〇 級 明 止 す 中 1 一 五 数 可 六 十 五 銭 の 上 か 日 五 数 で 六 五 3 年 5 示 立 後 3 上 2 版 の で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 一 五 数 で 1 ー 五 和 な 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1 ー 五 和 の 1	中 買 店 初付計り 及せ(ユメカ) 及せ(ユメカ) 取せ(ユメカ) の 二七二、九〇 豆 選 野 四 新 工 館 の 二 九 九 二 〇 豆 報 子 報 で 後 六 上 れ 一 五 世 五 世 2 恵 平 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 十 五 銀 三 節 一 五 十 五 銀 三 節 一 五 十 五 銀 三 節 一 五 十 五 銀 三 節 一 五 十 五 銀 三 節 一 五 十 銀 三 節 一 五 十 銀 三 節 一 五 十 銀 回 下 五 銀 三 節 一 五 十 銀 回 下 五 銀 三 節 一 五 十 銀 三 節 一 五 十 銀 三 節 一 五 十 銀 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 丁 高 記 回 可 こ こ 一 元 五 一 五 十 銀 回 丁 高 記 回 可 こ こ 一 元 五 一 五 一 五 一 五 一 五 一 五 一 五 一 五 一 五 一	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	况仁川
中國五十段 中國五十段 中國五十段 中國五十段 中國五十段 中國五十段 中國五十段 中國四十段 中國四十段 中國四十段 中國四十段 中國四十段 中國四十段 同一一一 同一一一 同一一一 同一一一 同一一一 同一一 同一一 同一一 同	九番 三端 副 牌甲沙九 番 三端 副 牌甲沙九 番 三端 副 牌甲沙九 番 同純仁、花純仁 同純仁、花純仁 同純仁、花純仁 原熟庫沙 頭黑紫花舞台	五銭々 可止計 三端(五編一、龍光)永 中限。 同毛 本級 正牌 三隻。 同 上 品 注級 上 品 計 と 品	中 是 返 戻 하 교 朱 一 是 返 戻 하 교 朱 一 是 近 戻 하 교 朱 一 大 昌 質 易 様 式 合 全 供 하 고 立 世 紀 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	・	方振44回解版下版 日本	川米 六郎 三十四六
を	⇒ 二 九九八九三大	三九、000	時調時勢	中国の一定批引期時間筋骨 可好硬方が斗と可期日も機 計算派正。反中十里以極分 無日米四町中の三級力利 七一年五二三十三形製退	明 日本 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	神子

6-05|HI 9-00|HI12-10